



■活動日：2017年6月24日（土） 9：00～16：00

■参加者：チーム神於山 正会員 7名 （午後のフリータイムには4名参加）

■活動内容

- ・今回は、午前中はフェンス内の竹の間伐に、また午後は記念樹ゾーンのヤマモモの収奪対策を中心に活動しました。
- ・竹の間伐は、「今の竹は水分が多く、腐りやすい。竹材として利用する太い竹は、秋口に間伐した方が良い。」という原さんの提案で、細い竹をメインに行い、ほぼ予定通り終了しました。
- ・ヤマモモの収奪対策は、「ヤマモモ・クリ 果実をとらないで！」という看板を「24H赤外線カメラ稼働中」の看板と共に取り付け、更に防鳥ネットで周囲を囲みました。“出来ることは全てした。”といった感じです。看板の架設は、文面と共に岸和田市の了解を得ています。

《ヤマモモの収穫について》

- ・2本共木の上の方の実赤く色づいていましたが、中ほどと下の実は、まだ青いものが多い状態でしたから、本格的な収穫にはあと一週間程度かかりそうです。
- ・ヤマモモは、果実酒にするなど色々利用できますから、今年は別途日を決め、確実に収穫したいと思います。

《今後の活動について》

- ・以前から暗渠の回りに果樹を植えようという話がありましたが、午前の休憩時に原さんから「果樹農家を指導されているプロの指導員を知っているので、何をどの程度植えれば良いか意見を聞きましょうか？」という提案があり、原さんに一任しました。
- ・苗の費用など予算化が必要ですが、果樹園づくり具体化の第一歩になりそうです。

■竹林の整備

竹フェンスの内側の、握りこぶし以下の細い竹を中心に除伐しました。



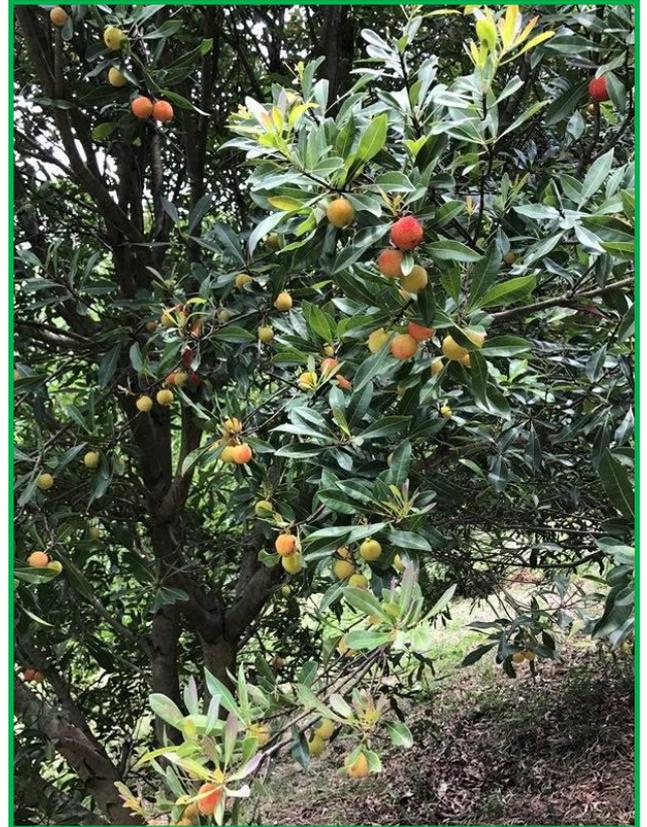
フェンス内の細い竹を選んで間伐し・・・ 長いものは途中で断裁し・・・ フェンスの外に搬出。



フェンスの外では枝を払い・・・ 反対側に積み上げて作業終了です。

■ヤマモモの成熟状況

今年も豊作です。 完熟にはあと一週間程度かかりそうです。



(写真上左) ヤマモモ全景

- 上の方の実は赤くなっていますが、赤が鮮やかで、暗赤色に成熟するのはあと数日と言ったところです。
- また中斷から下は青いものや黄色いものが混ざり、完熟まではあと一週間程度かかりそうです。
- ヤマモモは折れやすく、登るのは危険なので、収穫には高枝切鋏が必要です。
- また樹高が5mを越えていますから、来年以降のことを考えて、収穫後に上部を詰める剪定を行います。

(写真上右) 中・下段のヤマモモ

- まだ青いものも多く、完熟には一週間程度かかりそうです。

(写真左) シャープの森のヤマモモ

- シャープの森のヤマモモは、実が大きいのが特徴で、直径がペットボトルのキャップほどもあります。
- 原さんの話では、これくらいから上になると、100g 500円位で売られているとのこと。

■ヤマモモの収穫対策

ヤマモモの回りにトラロープで防鳥ネットを張り、看板を付けました。



• 看板は、事前に岸和田市に送って了承を得、岸和田市・神於山保全活用推進協議会・シャープ社友会チーム神於山の3者連名になっています。



■午前中の後半と午後は、込み合ってきている植栽木と自然木の選定を行いました。



高所は金井さんにお任せ。



切り落とした自然木の枝の断裁



伸びすぎたクリの枝をチョキン。

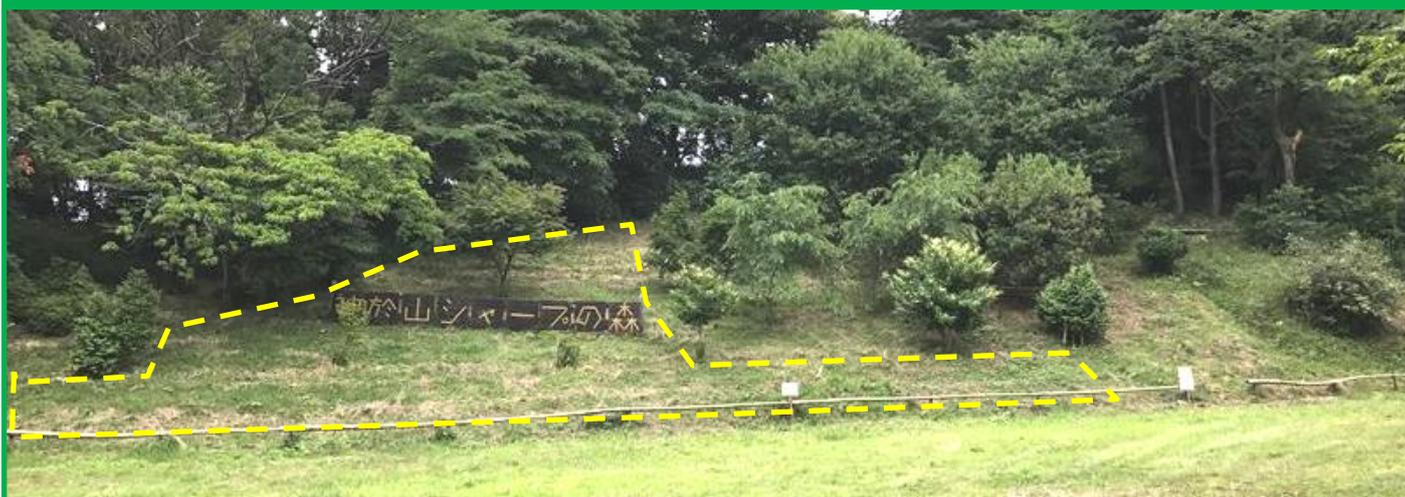
- ヤマモモの成熟度の確認をする中で、クリの枝がヤマモモやカキ・ザクロに被さっているのが判りました。
- 更に国見台に向かう尾根道に沿って生えている自然木の枝が、クリの木に被さっているのが判りました。
- そこで善は急げ！で、目立つ枝の選定を行いました。次回は果樹園化に向け、更に整備を進めます。

■活動頂いた7名の皆さん。 ヤマモモをバックに。竹林から記念樹ゾーンまで大活躍です。お疲れ様でした。





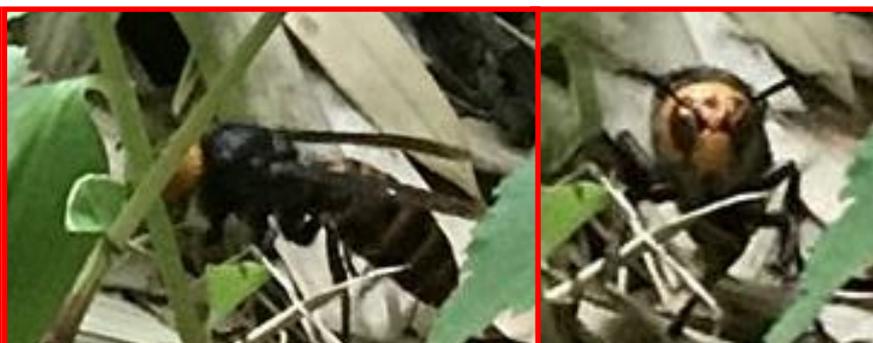
果樹園化のメインの暗渠回りの斜面。今は香遠さん寄贈のサクランボの木（赤破線内）を植えています。



シャープの森の看板と記念樹の一部を移動。 看板前斜面も、果樹園化のスペースに。



天井が崩落した暗渠は通行止めに。



竹林で体長5 cmはあるオオスズメバチ一匹に遭遇。女王蜂？

- ・ 前回の活動で天井と壁の一部が崩落しているのを発見し、岸和田市に伝えた暗渠入口は、市と保全クラブにより鉄製の網が取り付けられ通行禁止になりました。補修の予算が付かなかったのかも知れません。
- ・ 竹林で体長5cmはあるオオスズメバチに遭遇。身づくろいをするような動作をしていました。時期的には遅いのですが、一匹だけだったことと大きさからみて越冬から目覚めた女王蜂の可能性があるので今後竹林に入る場合は注意が必要です。少しやっかいな話です。